



さがみ

学校だより 第5号

令和 7 年 9 月 22 日発行

山辺町立相模小学校

校長 沼澤 貴美子

住所:山辺町大字根際 2283

電話:023-664-5254

学校目標:いのちをつなぎ ふるさとを大切に思い

未来に向かって学び合う子どもの育成

◇前期後半スタート(8/26~)

約1か月間の夏休みを終え、8月26日(火)から前期の授業を再開しました。少しは暑さが和らいでいるのではないかと思っていましたが、猛暑の中での授業再開となりました。これから後期にかけて、全校又は各学年で様々な学習活動等も計画されていますので、体調管理に十分気をつけながら学校生活を送れるようにサポートしていきたいと思います。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

◇大型冷凍庫の活用



例年にない暑さが続き、学校では9月に入っても学校での熱中症予防対策を継続しています。その一つとして、夏休み中に、教育後援会より大型冷凍庫を購入していただきました。子どもたちが使用している冷却材(ネッククーラーや保冷剤など)を下校時まで大型冷凍庫で冷やし、帰るときに冷えた冷却材を身につけて帰っています。子どもたちの熱中症予防対策として大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。

◇祖父母学級(9/5)

第3回目の祖父母学級が行われました。今回は、前回に引き続き、掃除で使用する雑巾を縫う活動でした。前回と合わせて180枚の雑巾を縫っていただき、活動終了後、さっそく6年生の代表の子どもたちに贈呈していただきました。掃除の時間、この雑巾で校舎をきれいにしていきたいと思います。



9月1日から30日までの間、東北文教大学教育実習(実習生1名)が行われています。5学年を中心に、毎日子どもたちと授業や休み時間などを一緒に過ごしています。本校の卒業生ということもあり、子どもたちも楽しそうに触れ合っている姿が見られます。教師になりたいという強い思いを大切に、有意義な時間を過ごしてほしいと願っています。

◇全国学力・学習状況調査の結果について

4月17日に6年生が実施した全国学力・学習状況調査の結果が7月に示されました。本校の結果についてお知らせいたします。

1 全国学力・学習状況調査の目的

文部科学省が実施するもので、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。」ことが目的です。

2 本校の結果（正答率の状況） ※平均正答率とは、児童生徒一人一人の正答率を平均したもの

	全国平均との比較	県平均との比較	備 考
国 語	やや下回っている	やや下回っている	「やや下回っている」：-3%から-0.5%未満
算 数	下回っている	下回っている	「下回っている」：-3%以下
理 科	上回っている	やや上回っている	「上回っている」：+3%以上 「やや上回っている」：+3%から+0.5%未満

3 県・全国平均を上回った内容（○）、下回った内容（△） ※主なもの

国 語	○目的に応じて、文章と図表などを結びつけるなどして必要な情報を見つけることができる。 △目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができる。
算 数	○目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる。 △台形の意味や性質について理解している。 △基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述できる。
理 科	○ヘチマの花のつくりや受粉についての知識が身に付いている。 ○「水は温まると体積が増える」を根拠に、海面水位の上昇した理由を予想し、表現することができる。 △身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識が身に付いている。

4 学習状況調査から ※「よく当てはまる」「当てはまる」と回答した割合が9割以上になった項目から抜粋

- ・自分には、よいところがあると思う。
- ・先生は、あなたのよいところを認めてくれている。
- ・将来の夢や目標をもっている。
- ・人が困っているときは、進んで助けている。
- ・困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。
- ・学校に行くのは楽しいと思う。
- ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。
- ・国語（算数、理科）の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。
- ・理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えている。

5 今後の取り組みについて

結果から、「自分の考えを分かりやすく説明する力」「式や言葉を用いて説明する力」に課題があることが分かりました。このような力を育むために、子ども同士が意見を交わして学び合う場の設定など、子どもたちの課題を意識した授業づくりを進めていきたいと考えています。